



たまご

発行
茅野市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター
☎ 73-4431
<http://www.sharara.or.jp/>

2013年6月3日

いきいきサロン 「みんな楽しく仲間と笑顔 心 絆のボランティア」



気候も暖かくなってきて、市内各地区・各区でいきいきサロンが開かれています。地区ボランティアの方々のお力もあって、昨年度は市内延べ250回のいきいきサロンが開かれました。

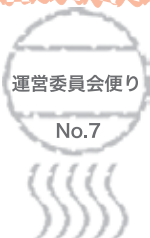
湖東の堀区・東平自治会は合同でいきいきサロンを開催しています。

ご近所の仲間が集まって、お茶を飲んだり、お話したり、時には大きな声で笑ったり。

「また会おうね」明日からも元気に過ごせる魔法の言葉です。



ボランティア
市民活動
センター



私たちのまち ボランティア市民活動のちから



茅野市ボランティア・市民活動センター運営委員会

新たなメンバーでスタートしました！！

“誰もが安心して心豊かに暮らせるまちづくり”を進めるための拠点「茅野市ボランティア・市民活動センター」は、ボランティア・市民活動者自身の参加のもと運営されており、その中心が茅野市ボランティア・市民活動センター運営委員会です。それぞれがしている主な活動と活動に込めた願い・思いを含め委員をご紹介します。

委員長：山室 典子 (R for I)



支援を必要とするこどもと家族を対象に各種体験活動の企画や様々な情報の発信をしています。たくさんの経験を重ね生きる力をつける。「生まれた地域で、今ある力をいかして、育ちあう」それは障害のあるなしにかかわらず大切なことです。みなさんと『今できる事』を一緒に見つけていきたいと思っています。

副委員長：原 房子 (NPO法人サポートC)



茅野市民館の運営に協働し、サポーターの皆さんの核となって活動しています。どんな方にも楽しんでいただける市民館にするのが目標。人と人とがつながる為に文化的な取り組みは大切。自ら楽しみながら誰かの役に立ちたいという仲間をもっともっと増やしていきたいです。

副委員長：依田 京美
(どんぐりネットワーク 茅野)



子育てや子育てを目的とする団体間の情報交換、交流の場の設定をしています。子どもの為にと思って始めた活動でしたが多くの人と知り合い、自分にとって学ぶ場となっています。「子育て」の視点から、まちづくりに参加できれいと思い、活動しています。

田中 博 (東北応援プロジェクト)



震災一週間後に物資を持って訪れた宮城県名取市の避難所から遠くない閑^{ゆり}上海岸はまだそのまゝの状況を残していました。表現の仕様もない悲惨な状況がありました。その年の秋から名取市の小さな仮設住宅に、有志からの新米を届け、食事会を行いに訪れています。

好村 悠希
(諏訪東京理科大学ボランティアサークル“ボランティ”)



私は地域に貢献したいと思い、市内を中心にイベントの補助や、他団体の活動補助をしています。活動を通してボランティア活動の必要性を改めて感じました。また、この必要性について周囲に伝えられるように、これからも活動を続けていきたいと思っています。

伊藤 正博
(東日本大震災の復興を考える会・宮川「くらの会」)



“東日本大震災の復興を考える会”では、大震災のことを風化させてはならないと、毎月17日にかんてんぐらでイベントを開催し復興について考えています。震災を通して社会の在り方や生き方を模索したいと思っています。“宮川くらの会”ではかんてんぐらの保存維持と活用を通して地域の活性・再生に役立て、コミュニティのシンボルとして考えています。

三井田 道子
(ボランティアグループどっこいしょ)



毎月8日、ベルビア1階のどっこいしょ広場で“どっこいしょ喫茶”を開催しています。手作りのお菓子和各種イベントをご用意し、皆さんに楽しく交流していただく場となっています。地元の方にはもちろんのこと観光客の方にも喜ばれています。リピーターさんの励まし・元気に支えられ11年目を迎えました。

委員は全員で14名。
8月号でも引き続きご紹介します。
お楽しみに！！



今求められている個人

・地域の防災力

とき **7月3日 (水)**
AM10:00~11:30



地域防災力の向上は、現在では、ほとんどの人が異議を唱えない社会的共通課題になっていますが、簡単なことではありません。

保育園経営の傍ら、全国各地で地域防災に取り組まれてきた吉田亮一先生に、地域防災教育の必要性和その効果、災害に強い地域社会のあり方について、日常対策の具体例をまじえながらお話いただきます。

- 【会 場】 茅野市文化センター(公民館) 2階学習室
- 【講 師】 防災アドバイザー ヨリ防災ネット 吉田亮一さん
- 【対 象 者】 防災・減災に関心のある方 先着 30名
- 【参加費】 500円(資料代等)
- 【申込方法】 社協へ電話[73-4431]でお申し込みください <6月28日締切>

主催：茅野市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター



社協会長(市長)と語る会

今年も『社協会長(市長)と語る会』を開催します。普段、ボランティア・市民活動をする中で感じていること、困っていることなどを社協会長と一緒に語ってみませんか？

これまでの語る会において出された意見で実現したものが数多くあります。私たちの活動がより良くなるよう、この機会にぜひ皆さんの声を聴かせてください。当日はグループの代表者の方に限らず、多くの方のご参加をお待ちしています。



- 【日 時】 **7月11日(木) 午後7時00分から**
- 【会 場】 茅野市総合福祉センター 3階 第1会議室
- 【主 催】 茅野市ボランティア連絡協議会
- 【協 力】 茅野市社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター

※社協へ登録されているボランティアグループ以外の方で参加を希望される方は、社協(電話73-4431)まで事前にお申し込みください。

【問合せ・申込み先】

茅野市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター
TEL 73-4431 FAX 73-8030

夏のボランティア体験

サマーチャレンジ2013

ボランティアに関心はあるものの始めるきっかけがない、何をすればいいのかわからないという方のために、市内の福祉施設にご協力をいただき、ボランティア活動を体験する「サマーチャレンジ」を今年度も開催します。この夏、ボランティア活動のはじめの一步を、あなたの足で踏み出してみませんか。



- 【体験期間】 **7月22日(月)~8月31日(土)**
- 【活動場所】 市内の福祉施設
(高齢者・障害者福祉施設、保育園等)
- 【参加対象】 小学生(概ね高学年以上)から一般の方まで(活動先により異なります)
※原則として同施設で3日以上活動ができ、事前研修に参加できる方
- 【参加費】 一人500円
(ボランティア活動保険代含む)
- 【募集期間】 6月10日(月)~7月8日(月)

※活動場所を一覧にした冊子を社協事務局でお渡しします。市内小・中・高等学校にも冊子を配布する予定ですので、ご覧いただき申し込みをしてください。



情報ネットワーク

6月の主な予定

（総会福祉センター・使用団体＆市民活動センター事業）

- 第1・3（月）かにさん（収集整理V）
- 第1・3（金）まほうのことば（手話学習V）
- 第2・4（火）要約筆記ひまわり（要約筆記V）
- 星の会（点訳V）
- 第2・4（水）手話ダンス千の風（手話ダンスV）
- 第2・4（木）どさゆさ（演歌体操V）
- 第2・4（金）エンジェル絵手紙の会（絵手紙V）
- 毎週（水）わかばフィットネス
- 毎週（金）すずめのお宿（いきいきサロン）
- 4日（火）腹話術友の会
- 8日（土）どっこいしょ喫茶（どっこいしょ広場）
- 9日（日）災害救援ボランティアセンター立ち上げ訓練（ちの地区コミュニティセンター）
- 11日（火）押花なでしこの会
- 18日（火）要約筆記ひまわり
- 傾聴ひだまり
- 19日（水）パーキンソン病からの贈り物の会
- 22日（土）歌声喫茶（どっこいしょ広場）
- 26日（水）しあわせの喫茶店しやべる
- 27日（木）ひざしの会（テープ吹き込み）
- 28日（金）地区ボランティアコーディネーター連絡会

お知らせ

「ボランティアグループに参加してみたい」「活動に興味がある」という方は茅野市社会福祉協議会までご連絡ください。



絵手紙講座参加者募集

ボランティアグループ『エンジェル絵手紙の会』では、地域の「いきいきサロン」やデイサービスへ通うお年寄りと絵手紙の制作を通して交流したり、施設に入所されている方々へ絵手紙をお届けしています。この講座は、絵手紙に関心のある方々の仲間づくり等を目的に開催します。

絵や習字の経験のない方も大歓迎！心通う絵手紙を描いてみませんか？

- 1 開催日時 7月5日（金）12日（金）19日（金）の計3回
午後1時30分から3時30分まで
- 2 会場 茅野市総合福祉センター2階ボランティアルーム
- 3 定員 25名（定員になり次第締め切らせていただきます）
- 4 講師 日本絵手紙協会公認講師 橋口靖子先生
- 5 持ち物 顔彩または絵の具、パレットまたは白い小皿2枚、
筆2本（習字用の古い筆でも可）、ティッシュペーパー、
筆洗い（プラスチックの容器で可）
※道具の無い方は、新しく買わないでください。会で用意します。
- 6 会費 500円（ハガキ代ほか）
- 7 主催 ボランティアグループ『エンジェル絵手紙の会』
- 8 申込先 茅野市社協 TEL73-4431 申込締切日：6月28日（金）



※この講座は「ボランティアグループ活動助成金」が使われます。

自分だけの苔玉を作ってみませんか？

贈り物、プレゼントにも最適な苔玉（こけだま）。
作って育てることで、ガーデニングの楽しみにもなり、癒しにもなり、家族の会話もうまれます。
自分だけの苔玉の作り方を楽しく教えちゃいます。



- 日時 6月23日（日）午前10時から
- 場所 茅野市総合福祉センター 3階第1会議室
- 定員 先着30名
- 持ち物 参加費 1,200円
- 申込み 苔玉を飾るお皿（その他、必要な材料は会で用意します）。
- 締切 電話で社会福祉協議会（TEL 73-4431）にお申し込みください。
- 6月20日（木）
- ※この講座は「ボランティアグループ活動助成金」が使われます。
- 主催 おひさまクラブ 共催 茅野市社会福祉協議会

お知らせ

表紙で紹介をしている「いきいきサロン」、主に運営をされている地区ボランティアの方々は市内に900名ほどいらっしゃいます。身近な地域で行うことのできる地区ボランティア活動に興味のある方は社会福祉協議会（電話73-4431）までご連絡ください。